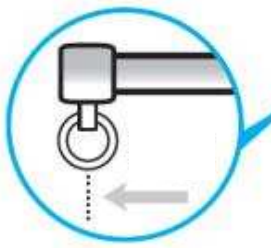



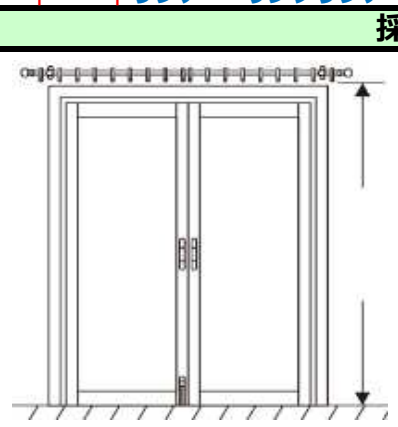
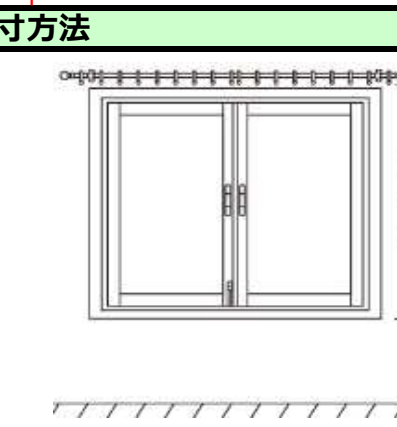
●カーテンの採寸手順(カーテンレールがついている場合)…記入用に「現調シート」もご活用ください

STEP.1 カーテンレールの長さを測ってカーテンの仕上がり巾(W寸)を算出します。


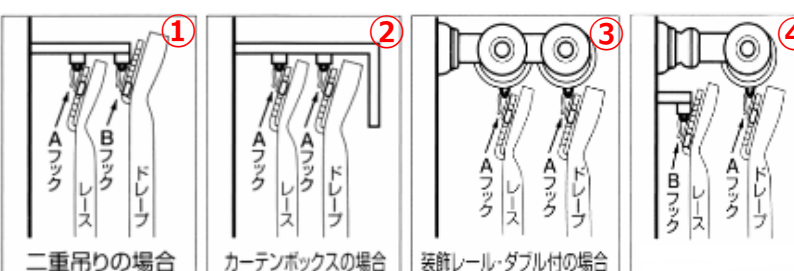
| 採寸方法 | | 仕上がり巾(W寸)の算出式 |
|---|---|---------------|
|  <p>機能レールの場合</p> <p>エンドキャップ(両端に固定されたキャップ)に付いているランナーからランナーの長さを測ります。</p> | <p>カーテンレールの長さ×1.05</p> <p>=カーテンの仕上がり巾(W寸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レール長が3.5mを超える場合や、あと数cmでカーテン価格が安くなる場合は「レール長×1.03」は確保してください。 ・サイドリターンをつける場合には、「仕上がり巾+両側のリターン長さ」となります。 | |
|  <p>装飾レールの場合</p> <p>装飾キャップ(両端に固定されたキャップ)を除いたカーテンレールの長さを測ります。</p> | | |

STEP.2 ランナーから床・窓枠までの高さを測ってカーテンの仕上がり丈(H寸)を算出します。

ランナーやリングランナー(カーテンをひっかける部分)の根本が基準点となります。

| 採寸方法 | | 仕上がり丈(H寸)の算出式 |
|---|--|---------------|
|  <p>掃出し窓の場合はランナーから床までの高さを測ります。(またぎがあっても床まで)</p> | <p>ランナー～床(窓台)高さ -1cm</p> <p>=カーテンの仕上がり丈(H寸)</p> <p>※レースはドレープより-1cmしてください</p> | |
|  <p>腰窓の場合はランナーから窓枠下端までの高さを測ります。</p> | <p>ランナー～窓枠下端高さ+15~20cm</p> <p>=カーテンの仕上がり丈(H寸)</p> <p>※レースはドレープより-1cmしてください</p> | |

STEP.3 カーテンの開き方とフックの種類を決めます。

| カーテンの開き方 | フックの種類 |
|---|--|
|  <p>両開き 左片開き 右片開き</p> |  <p>① 二重吊りの場合 ② カーテンボックスの場合 ③ 装飾レール・ダブル付の場合 ④</p> |
| <p>片開きを選ばれる場合には、内観から見てカーテンを屋間寄せる方向を左右で指示ください。</p> | <p>① 正面付機能レールの部屋側カーテンは「Bフック」が一般的です。</p> <p>②③ 天付機能レール及び多くの装飾レールは「すべてAフック」になります。</p> <p>④ 一部の装飾レールで窓側カーテンを「Bフック」にする場合があります。</p> |

●カーテンの採寸手順(カーテンレールがない場合)…記入用に「現調シート」もご活用ください

STEP.1 窓枠上の「下地」を調べ、カーテンレールを取り付ける高さを決めます。



「下地さがし(通称:ワンプッシュ)」はホームセンターやインターネットで購入してください。



| 下地調べをする場所 | 下地調べのポイント |
|-----------|---|
| | <p>①窓枠上から何cm上まで「まぐさ」が入っているか確認する。 ⇒まぐさが11cm以上あれば②③は調べる必要なし</p> <p>②サッシのセンターの「間柱」を確認する。 ※サッシのセンターに間柱がない場合もあります。</p> <p>③念の為、「管柱」も確認する。 ※上記はカーテンレールの理想の取付位置と言われる「窓枠上10cm」にビスが止まるかを確認するものです。選ばれるカーテンレールによっても理想の取付位置は変わりますので、STEP3を参照ください。</p> |

STEP.2 窓まわりの「干渉」を調べ、カーテンレールを取り付ける位置や長さを決めます。



| 窓まわりの「干渉」の一例 | | | |
|--|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ |
| | | | |
| <p>①「干渉」が無い場合は、窓枠外から両側7～10cmレールを伸ばす(カーテンのたたみ代が開口部にかかりにくい)</p> <p>②③片入隅、クローゼット扉、エアコンなどで「干渉」する場合は、反対側だけレールを伸ばす</p> <p>④窓枠上に「干渉」がある場合は窓枠にビス施工するか、シェードなどを枠内に取り付けることとなる</p> | | | |

STEP.3 取付をしたい、カーテンレールの寸法をカタログ(デジタルカタログ)で確認する。

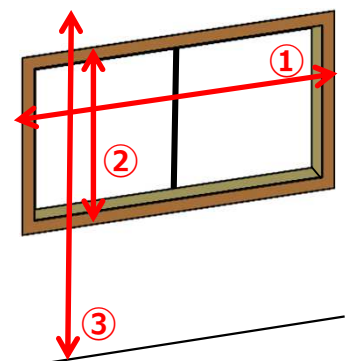
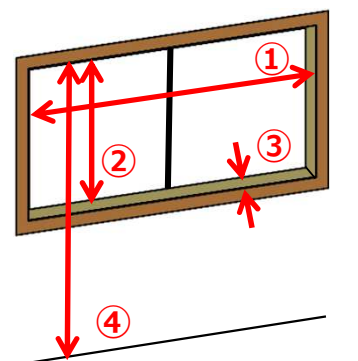
| カーテンレール寸法の見方 | |
|---|--|
| <p>①ブラケットサイズ</p> <p>窓枠上に取付してもビス位置が下地のある位置に来るか確認する</p> | <p>②ビス位置～ランナー位置までの高さ</p> <p>ランナー位置が窓枠上より5cm程度上になるように取り付けるのが理想。(ビス位置は窓枠上 約10cmとなる)</p> <p>※窓枠と同じ高さや下になる場合は光漏れの原因になります。</p> <p>※同じレールでも天付になるとランナー位置が変わる事があるので注意する。</p> |
| | |

STEP.3まで進んだら、レールを施工してから「レールがある場合の採寸方法」で仕上がり寸法を算出される事を推奨します。

STEP.1 ▶ **ブラインドなどの取付方法を決めます。**

| 取付方法 | | 取付方法を決める場合の注意点 |
|---|--|---|
| 正面付  <p>窓枠を覆うように取り付ける</p> | 天付  <p>窓枠の中に取り付ける</p> | 正面付の場合 ①ビスを打てる下地が必要です。 ②窓まわりの「干渉」にご注意ください。 下地の調べ方、窓まわりの「干渉」については、「 レールがついていない場合の採寸方法 」を参照 |
| | | 天付の場合 ①メカ物の種類によって必要な窓枠の奥行が異なります。 ②窓の開閉、網戸の脱着、操作ハンドルの邪魔にならないか確認が必要です。 |

STEP.2 ▶ **窓枠の幅と高さ寸法とビス施工高さを測って、仕上がり寸法を算出します。**

| 取付方法 | | 仕上がり幅(W寸)と仕上がり丈(H寸)の算出方法 |
|--|---|---|
| 正面付  <p>①窓枠の外々の幅を測ります ②窓枠の外々の丈を測ります ③ビス～床までの高さを測ります ※下地を調べ高さを決めてください</p> | 天付  <p>①窓枠の内々の幅を測ります ②窓枠の内々の丈を測ります ③窓枠の奥行を測ります ④ビス～床までの高さを測ります</p> | 以下はシェードの場合です。※基本的な考え方は同じですが商品毎に若干違うので予め確認ください 正面付の場合 仕上がり幅(W寸) 窓枠の外々幅+10cm(左右5cm) 仕上がり丈(H寸) 窓枠の外々高さ+13cm(掃出窓は8cm) |
| | | 天付の場合 仕上がり幅(W寸) 窓枠の内々幅 -1cm 仕上がり丈(H寸) 窓枠の内々高さ -1cm |

STEP.3 ▶ **操作チェーンの位置を決定します。**

| 操作方向 | 操作位置を決める場合の注意点 |
|--|--|
|  <p>左操作(内観から見て左側)</p> | ・取付高の指示を忘れないでください。 ・シェード以外のメカ物はSTEP3が変わる事があります。 例 ロールスクリーン...スプリング式(中央操作)選択可 縦型ブラインド...開閉方向などの指示が必要 アコーディオン...レール長の指示が必要 など |
|  <p>右操作(内観から見て右側)</p> | |


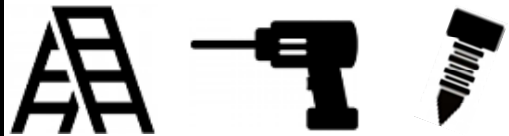
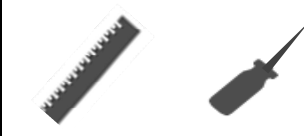
参考 ▶ **メカ物商品ごとの採寸・仕上寸法算出・発注仕様のチェック方法について**



①HPで商品を選び「WEBカタログ」をクリック⇒②カタログの画像をクリック⇒③巻末にシリーズごとのチェック表が掲載されています。



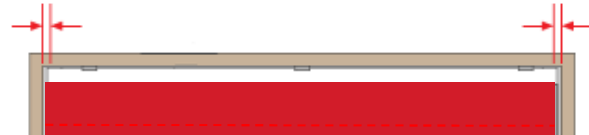
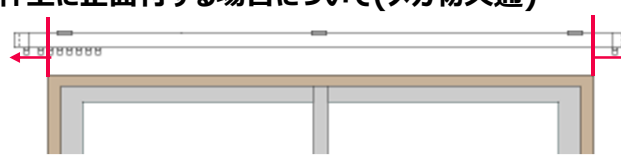
●カーテンレール・ブラインドなどの施工手順

STEP.1 施工に必要な道具を揃えます。

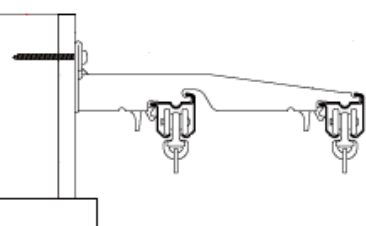
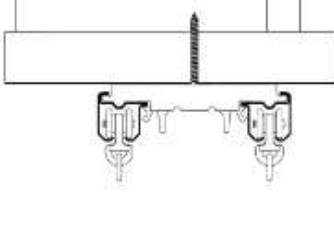
| 施工に必要となる道具 | | あると便利な道具 |
|--|---|---|
| 下地位置決定・レールカットに使用 | 施工時に使用 | 平行に下穴を開けるのに便利 |
|  メジャー 下地探し 鉛筆 金ノコ |  脚立 電動ドライバー ビス |  直尺・曲尺 キリ |

※ビスは機能レールの施工に必要です(装飾レール・ふさかけ・ブラインドなどには取付用ビスが附属⇒ボード厚みによっては別途準備が必要です)

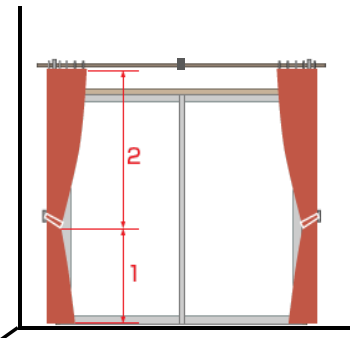
STEP.2 下地を探し、ビス打ちする位置を決め、カーテンレールは必要に応じて長さをカットします。

| ビス位置決定時の注意点 | | レールカット時の注意点 | | | |
|---|---|-------------|-------------------------------------|-----|---------------|
| <p>ビス位置決定時の注意点</p> <p>①下地がある事を確認します ※下地の探し方はレールがない場合の採寸手順を参照ください。</p> <p>②ビス間隔の許容範囲を確認します ※商品ごとに取扱説明書を確認下さい</p> <p>③水平になっているか確認します</p> <p>④等間隔になっている事を確認します ※片入隅の場合は等間隔になりません</p> <p>●一般的なブラケット位置(メカ物共通)</p>  <p>指定のブラケット数をサッシのセンターから均等に割り振ります</p> <p>●サッシのセンターに下地がない場合(メカ物共通)</p>  <p>ブラケットを追加で手配して、間柱のピッチで左右均等に振り分けます ※印をつけ、上記を確認後下穴を開けてからビス打ちする事をお奨めします</p> | <p>レールカット時の注意点</p> <p>●枠内に天付する場合について(ブラインドなど共通)</p>  <p>上記はシェードの例ですが、カーテンレールでも同じです。枠内寸法よりマイナス10mmし、5mmずつ隙間をあけて取り付けるようにします。</p> <p>●枠上に正面付する場合について(メカ物共通)</p>  <p>正面付の場合は入隅や干渉物がある場合を除いて、左右とも窓側外にレールやメカ物を伸ばします。</p> <table border="1"> <tr> <td>カーテンレール</td> <td>一般的に7cm~10cmが目安 ※装飾レールはエンドキャップ除く</td> </tr> <tr> <td>メカ物</td> <td>商品により違うので確認する</td> </tr> </table> <p>※サッシ幅が広い時や片開カーテンの時は更に伸ばすと良い ※レール幅により必要なブラケット数が変わります。 (ブラインドなどは必要数のブラケットがついてきます)</p> | カーテンレール | 一般的に7cm~10cmが目安 ※装飾レールはエンドキャップ除く | メカ物 | 商品により違うので確認する |
| カーテンレール | 一般的に7cm~10cmが目安 ※装飾レールはエンドキャップ除く | | | | |
| メカ物 | 商品により違うので確認する | | | | |

STEP.3 ブラケットをビスで固定し本体を取り付けます。

| ビス施工時の注意点(メカ物共通) | |
|---|--|
| <p>正面付</p>  | <p>天付</p>  |
| <p>下地に届く長さのビスを真っ直ぐ、最後まで電動ドライバーで施工します。 ※壁と窓枠の段差が大きい時はブラケットスペーサー(別売)を併用します。</p> | |

STEP.4 カーテンレールの場合ふさかけを取り付けます。

| ふさかけ取付位置の目安 | |
|--|---|
|  | <p>●高さ方向 掃出窓の場合、床からカーテン丈の1/3程度が目安です。</p> <p>●幅方向 カーテンの端が真っ直ぐ垂直になるよう、両端のランナーの下が目安です。 ※窓や商品サイズによりお好みで調節下さい。</p> |

商品ごとの施工指示の詳細はTOSO社HPより取扱説明書をDLください。

https://www.toso.co.jp/product_manual/

または

TOSO 取扱説明書

検索



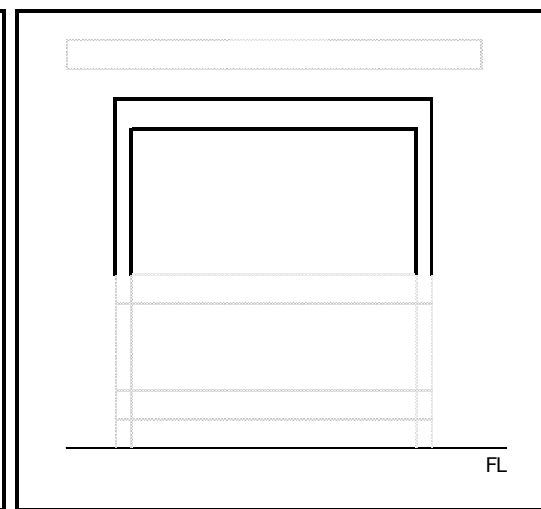
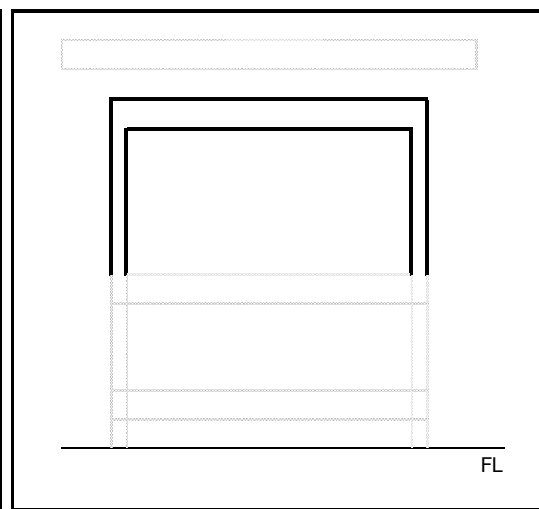
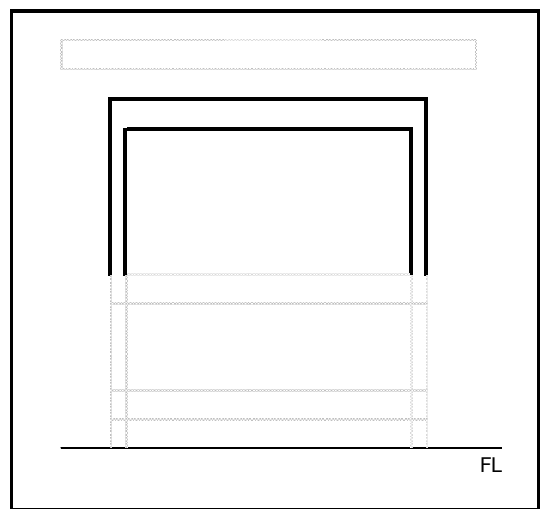
| | |
|-----|----|
| お名前 | 様邸 |
|-----|----|

年 月 日

現調シート

※コピーしてご利用ください。図面がある場合は、窓に番号をふり、現調シートの「窓番号」と合致させていただくと間違いにくくなります。

| | | | | | | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|
| 階 | 窓番号 | 部屋名 | 階 | 窓番号 | 部屋名 | 階 | 窓番号 | 部屋名 | 階 | 窓番号 | 部屋名 |
|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|---|-----|-----|



フリー記入用

| | | | |
|-------------|---|---------------|---------|
| ドレープ | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レース | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レール | 既設・取替・新設 | | |
| 取付方法 | W寸法 | cm | 正面付・天付 |
| ビス位置 | 枠上 | cm | |
| ふさかけ | 既設・取替・新設 | | |
| 備考 | | | |

| | | | |
|-------------|---|---------------|---------|
| ドレープ | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レース | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レール | 既設・取替・新設 | | |
| 取付方法 | W寸法 | cm | 正面付・天付 |
| ビス位置 | 枠上 | cm | |
| ふさかけ | 既設・取替・新設 | | |
| 備考 | | | |

| | | | |
|-------------|---|---------------|---------|
| ドレープ | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レース | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レール | 既設・取替・新設 | | |
| 取付方法 | W寸法 | cm | 正面付・天付 |
| ビス位置 | 枠上 | cm | |
| ふさかけ | 既設・取替・新設 | | |
| 備考 | | | |

| | | | |
|-------------|---|---------------|---------|
| ドレープ | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レース | 品番 | | |
| 発注寸法 | W | cm × H | cm |
| スタイル | 2倍ヒダ・1.5倍ヒダ・ツインシード・シングルシード 他() 加工 SW・FW | | |
| 取付方法 | 正面付・天付 | ヒダ山 | 三ツ山・二ツ山 |
| 開閉・操作 | 両・右片・左片 / 右操作・左操作 | | |
| レール | 既設・取替・新設 | | |
| 取付方法 | W寸法 | cm | 正面付・天付 |
| ビス位置 | 枠上 | cm | |
| ふさかけ | 既設・取替・新設 | | |
| 備考 | | | |